



【日本には大小併せ 75 の原発がある。

東アジアは写真のように沿海に稼働中の、内陸部にはさらに多くの原発建設計画がある。ひとたび深刻な事故が起きればどうなるか想像に難くない】

我が町にあつては首長が尾道直行便の撤退を招き寄せたことが人災にあつた。ところが無くなつた途端、改めて町の交通体系について協議会をたちあげ、議員の質の低下が招き寄せたことである。

○見事に無自覚な議会議員  
我が町にあつては首長が尾道直行便の撤退を招き寄せたことが人災にあつた。ところが無くなつた途端、改めて町の交通体系について協議会をたちあげ、議員の質の低下が招き寄せたことである。

## 弓削島上陸っす！

とよき 安藤朋生 茨城県



九州北部がとんでもない事になっている頃、私達親子は尾道に上陸していた。見るからに不安定な曇天模様ではあったが、天の怒りが静まるのを祈って歩くことに。

尾道駅を出て大きく背伸びをしきったところで、巨大なアヒルに目がいった。尾道だよな？

と振り返り駅名を確認。今度は右手の山の方に目がいった。ぼこっと少しばかり出ぱって生えるお城？バランスからして日本昔話に出て来るような絵に見える。山には城、海には巨大なアヒル。娘と2人、シュヘルと何度連呼したか分かららない。着いた途端に I LOVE 尾道である。

バスと船とを乗り継いでやつと着いた弓削島は、もう夕方でそれはそれは静かだった。そし

て晩の魚！美味かった！  
次の日の早朝1人カメラ片手に浜へ。なんと静かな浜なのだろう。歩きながら考えた。紙面で書かせてもらうこと2年。何

一つ貢献出来ていないじゃないか。では実際見て何が出来るか考えると、それはまだはつきりしない。ただ観光客は少しでいいと感じた。素晴らしいデザインの伊予柑ゼリーはお取り寄せにピッタリ。これを貰って

いた人々は、戦後議会制民主主義のこのようないい理想や議会の権威に大いに期待したにちがいない。

ところがその権威は、昨年の東北大震災の直撃を受け、原発事故の誘発、政府の対処能力の低さ、当事者電力会社による情報隠し、出し渋りなどにより人災とまで言われるところまで下落してしまった。言うまでもなく議員の質の低下が招き寄せたことである。

## 地球の未来をあずけるのか

### 資本の論理・電力会社の金儲け主義に

○見事に無自覚な議会議員  
我が町にあつては首長が尾道直行便の撤退を招き寄せたことが人災にあつた。ところが無くなつた途端、改めて町の交通体系について協議会をたちあげ、議員の質の低下が招き寄せたことである。

○前提が違えば結果が異なる  
これが概ね我が国の、上は国会から下は村会までの現状であろう。こんなことでいいのか。認識から出発せねばならぬはず。

原発は最先端技術の粹にして安全とされてきた、その神話が、後知恵で考えれば、当事者の怠慢により崩壊した。それなら、まずは安全ではなかつたという認識から出発せねばならぬはず。

○事故の後遺症は地雷原  
いう前提から調査し、市長はイメージがあつたと言う前提からの調査を求めた。出てきた結果は陰湿なイジメの実態である。

○事故の後遺症は地雷原

市教委はイジメは無かつたと

○国政は町政に照り返る  
毎年八月になると全国規模で繰り返される行事。終戦（敗戦）記念日、盆帰省民族大移動ラッシュ。ことしからはそれに原発再稼働反対デモが加わるのか。選挙で選ばれた国民の代表が国民の願いをカタチにしてゆく自治どころか自由さえ束縛されない。

（注1）

検討する、などとした（7月3

1日臨時議会後の全協）首長の提案に關し、議会では誰ひとり今までの不作為に文句をつける者とていいない。見事な無自覺。

なんというか、毎度このよう

な事を書くから、虚言を弄し自己正当化しか念頭になさげない。

町長の後援会誌ではこの「弓削通信」も「政治チラシ」（注1）のレシテルを貼られた。この泥団子の投げ合い、どんな展開になるのか当事者さえ知るよしもない。

（注2）

弓削通信フェニックス七月号の記事のうち平成24年4月10日上島町と尾道航路業者および同航路存続の為の陳情署名代表提出者との会合での上村上島町長の一連の発言とされるものは嘘であり誹謗中傷であるとする「上村俊之後援会活動報告（No.1平成24年7月）」が町内にばらまかれている。

嘘は書いていませんが事実関係の確認を目的とした読者の方には、ご連絡ください面会のうえ本紙が入手している同会合の音声記録の開示に応じます。

（注3）

林 竹二（はやし たけじ。1906年～1985年）教育哲学者。栃木県矢板市生まれ。元宮城教育大学長。在任中全国各地の小学校を回って、自ら対話的な授業実践を試みるなど教育の現実にかかわる姿勢が関係者の共感を呼んだ。「学んだことの唯一の証は変わること」という言葉が有名。その言葉をテーマに弓削通信で過去何度かとりあげた。

## 残暑お見舞い申しあげます。

地域は地雷原と同じ。長い年月にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀行に負わせるのではなく国民みんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつさえ東電の国有化だ。

誰も足を踏み入れることのでき

ない広大な地域が発生する。

一方で、原発の真の問題点は

地域は地雷原と同じ。長い年月

にしていない原発は安全である

まつさえ東電の国有化だ。

事故の責任を東電や株主、銀

行為に負わせるのではなく国民のみんなで助けてあげましょねと

またもやの銀行救済策。

前提が違えば出て来る結果が

違う例は大津市の中学生イジメ

市教委はイジメは無かつたと

一方で、原発の真の問題点は

原発の再起動に舵をきつた。あ

まつ

